



資料

スマホ（SNS、ゲーム、インターネット） との上手な付き合い方

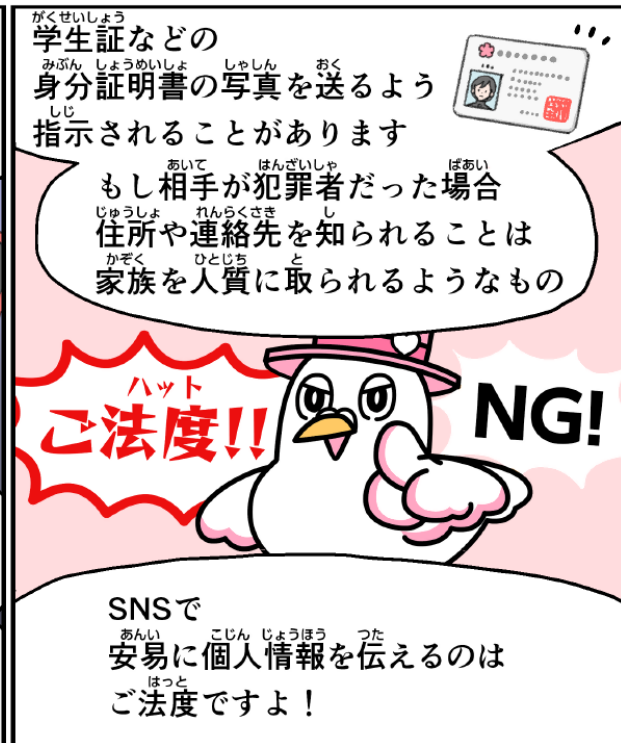
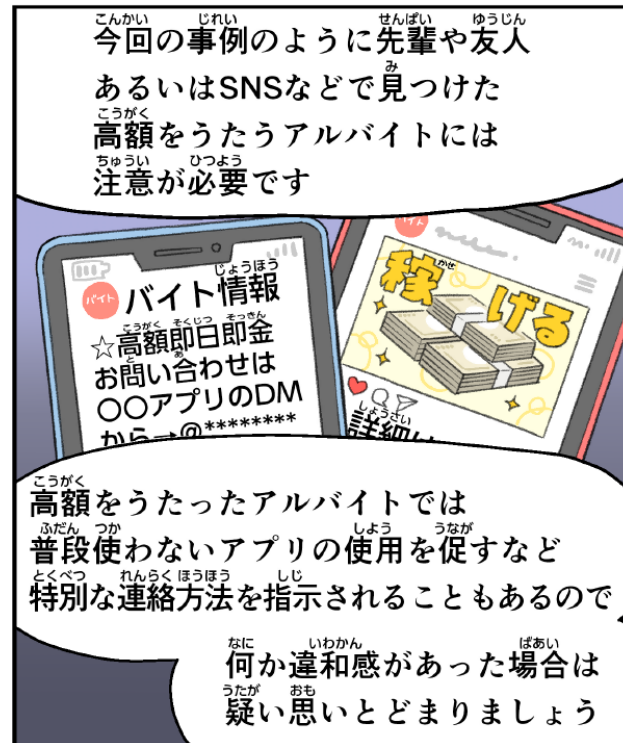
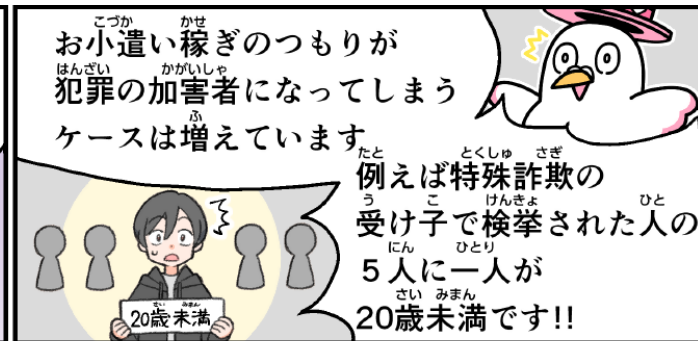
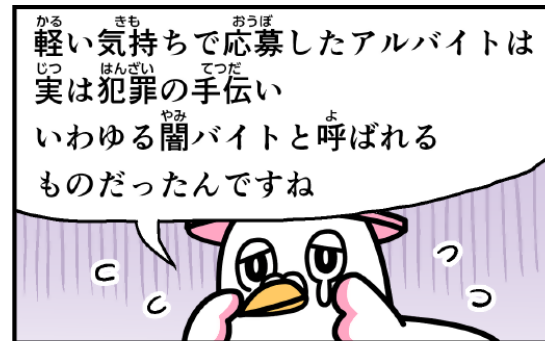
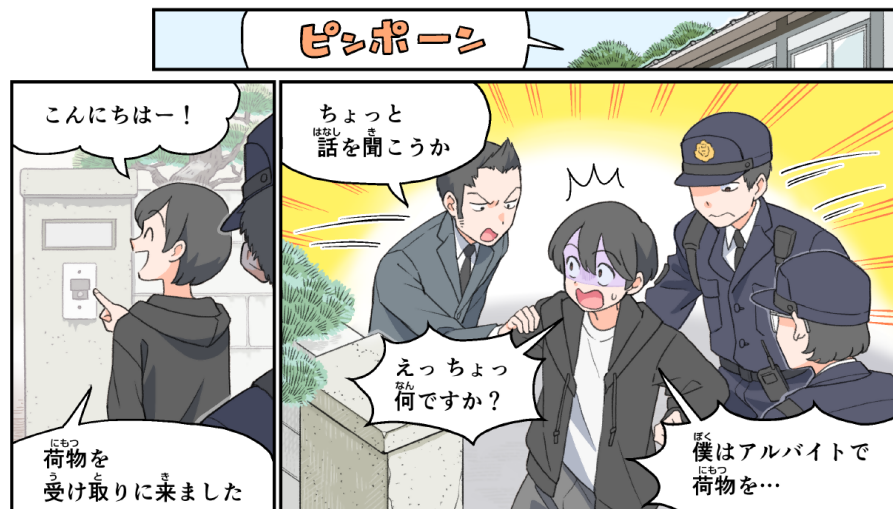
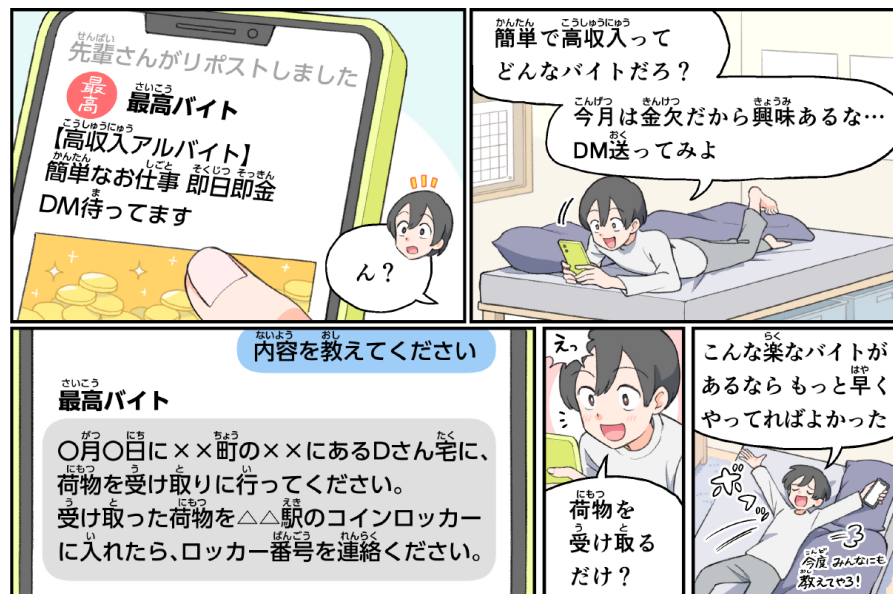
サブテーマ⑥「SNSやネット掲示板をきっかけとした闇バイト」

令和7年7月27日

神奈川県福祉子どもみらい局青少年課



1 闇バイト



1 闇バイト

＼ もっと詳しく ／

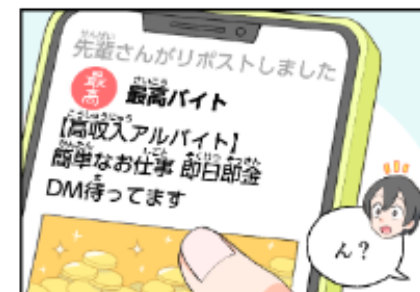
「闇バイト」は“バイト”ではなく、犯罪実行者の募集です！

警察庁『令和5年における特殊詐欺の認知・検挙状況等について』によれば、**特殊詐欺での少年の検挙人員は446人**。被害者からお金等を受け取る「受け子」として検挙された人の中でも**5人に1人が少年**となっています。

中高生には高額でも、詐欺や犯罪のグループにとってはだまし盗った金額のごく一部。**捕まっても困らない使い捨てのコマ**として、都合よく利用されているだけなのが現実です。

SNSなどにメッセージ投稿された「簡単な仕事で高額収入」は、犯罪実行者の募集と捉えるのが鍵。

興味があっても反応しない、面白がって広めない、外から見えないやり取りはしない、を心がけて。



2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

少年たちが「闇バイト」に応募し、犯罪行為に加担するまでの流れにはいくつかのパターンが存在しますが、最も多く見られる基本的なパターンが、

- ① 自らSNSで「**高額報酬**」等を検索・応募
- ② 犯行グループから連絡が入り、以降、**匿名性の高いアプリ**でやりとり
- ③ 犯行グループに言われるがまま**個人情報を送信**
- ④ 犯罪行為への加担を拒否すれば犯行グループが**個人情報を基に脅迫**

【CASE 1】少年たち自らが応募

- ・ Twitterに「お金に困っている」旨の書き込みをしたら、犯行グループから「働いてみないか。**大金を稼げる仕事がある**」などのメッセージが届いた。
- ・ Instagramで「仕事を探している」旨の書き込みをしたら、地元の先輩から連絡があり、その後、知り合いのヤクザを紹介された。
- ・ パパ活をするためにTwitterを利用していたら、犯行グループから「パパ活ではないが、**荷物を受け取るだけの仕事**をしないか」旨の連絡が届いた。
- ・ Twitterで副業募集専用のアカウントを作ったら、犯行グループから海外の**荷物の受け取りなどに関する仕事**を紹介するメッセージが届いた。

楽に高収入との
メッセージ

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 2】先輩・友人・知人に誘われた

- ・ 仕事を探していたら、先輩・知人等から「闇バイト」を紹介された。
- ・ 先輩が SNS で見つけてきた「闇バイト」に誘われて一緒に加担した。
- ・ 先輩から金銭トラブルをふっかけられ、借金返済のため「受け子」の役目を強要された。
- ・ 職場の社長が知人から紹介された「高収入」の仕事を請け負い、社長からの指示で「受け子」として犯行に加担した。

【CASE 3】SNS で知り合った相手から誘われた

- ・ 遊興費欲しさに SNS で知り合った者に「金を貸して欲しい」旨の相談をしたら、「銀行協会の委託の仕事を紹介する」などと言われ、犯行グループを紹介された。
- ・ Instagram などの SNS で知り合った者から仕事を持ちかけられたり、女性を紹介してもらったりした後、美人局のようなかたちで「受け子」を強要された。

先輩・友人・知人
SNSで知り合った人
様々なルートで誘
われる

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE】 犯行グループが匿名性の高いアプリをインストールするよう指示

- ・ アルバイト求人サイトに正規のハンドキャリーの仕事（日給 15,000 円程度）として人材募集広告が掲載されていた。履歴書を送らせるなど一見、正当な仕事だと思ったが
 - 会社との面接は通話のみで実際に会うことはない
 - 会社の者から Signal を入れるように言われ、以後の指示等は Signal のみで実施
 - 報酬の支払い方法は指定された場所に現金が置いてあるなどの不審点がいくつもあり、実際の仕事内容は特殊詐欺の「受け子」だった。

匿名性の高い
アプリを使用

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 1】身分証明書と一緒に自分の顔写真を送信

- Signal を使って写真と身分証明書を送るように言われ、保険証と一緒に顔写真を送信してしまった。
- Telegram で個人情報を送るように言われ、住民票と自撮りの顔写真を送信してしまった。

【CASE 2】家族や交際相手の個人情報を送信

- 犯行グループから住所だけでなく、家族構成や名前、勤務先等まで聞かれて伝えてしまった。
- 犯行グループから交際相手のことを聞かれ、彼女の名前や生年月日、顔写真を送信してしまった。

【CASE 3】動画等を送信

- 犯行グループとの面接の際、スマホの中身（電話帳、写真、SNS の履歴等）を長時間かけくまなく動画撮影された。
- 自分が住んでいるマンションの入口から部屋までの道のりを動画撮影するよう指示され、送信させられた。
- 報酬を振り込むために必要と言われ、銀行名、名義、口座番号を伝えてしまった。
- 自分の名前や住所、連絡先等と一緒に上半身裸の写真を送信させられた。

犯罪グループは
個人情報(身分証、住所、
家族情報、勤務先、銀行
情報など)をSNS・スマホ
を通じて収集

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 1】本人や家族に対する脅迫

- ・ 警察に捕まるリスクが大きいと思い断ると「自宅に押しかける。母親から狙う」と脅され、仕方なく「受け子」をやった。
- ・ 「受け子」の仕事だと分かったが犯行グループから「逃げたらこうなるよ」と男が殴られる動画が送信されてきて怖くなった。
- ・ 途中で詐欺だと気づき「辞めたい」と言ったら「家族全員殺すぞ」などと脅迫されて「受け子」をやらざるを得なかった。
- ・ 犯行グループからの2回目の仕事を断ったところ、「この前の荷物はおばあさんからだまし取ったお金だ。詐欺の運び屋に加担したな。あなたの顔写真や住所を知っているので逃げられない」と脅され、以降も「受け子」として加担せざるを得なくなった。

【CASE 2】実家への押し掛け

- ・ 「受け子」をして得た現金を別の犯行グループに横流ししたら、自身や実父へ架電された後、実家に押し掛けられた。

※ 犯行グループの巧妙な手口

犯行グループは、少年たちが素直に指示に従っているうちは、「お前が一番かわいい後輩」「お前しかいない」「お前だけ特別」などと優しい言葉を掛けてきます。しかし、少年たちが犯行グループから離脱する意思を示した途端、態度を豹変させ、本人や家族に対する脅迫等、あらゆる手段を使って犯行グループからの離脱阻止を図ります。

脅迫して犯罪に
加担させる

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 1】 犯行グループにだまされ報酬を得ることができなかった

- ・ SNSで「闇バイト」に応募した先輩に誘われ「受け子」をすることとなったが、犯行グループから「金が必要になった」「振り込みをしてくれ」などと言われた。言われるがまま指定された口座に「受け子」をして得た報酬を全て振り込まされ、結局、一円も手にすることができなかった。
- ・ 遊ぶ金欲しさから「受け子」として詐欺行為に加担し被害者から現金を受け取った。犯行グループからは事前に「被害者から受け取った金は全て回収役に渡せ」「報酬は口座に振り込む」と言われていたので現金を全て渡した。しかし、その後、一向に報酬は振り込まれず、「次もやれば渡す」などと言われていたが、結局、報酬は一度も支払われることなく捕まった。
- ・ 犯行グループから「報酬は後でまとめて払う」などと聞いていたが、結局、報酬が支払われることはないまま逮捕された。
- ・ 「受け子」としてキャリアケースを持って全国を転々とさせられた。逮捕されるまで家にも帰れず、ホテルや漫画喫茶に寝泊まりしながら犯行を続けていた。

【CASE 2】 犯行グループに密告され逮捕された

- ・ 特殊詐欺の「受け子」として被害者からだまし取った現金を持ち逃げしようとしたら犯行グループにばれてしまい、だまし取った現金を回収された上、密告され逮捕された。
- ・ 遊ぶための金が欲しく、地元の不良グループ仲間と「闇バイト」に手当たり次第応募した。だまし取った現金を全て自分たちのものにしようと企てたが、犯行グループに密告され逮捕された。
- ・ 地元の先輩とキャッシュカードのすり替えを行い、一旦報酬を得たが、その後、犯行グループから呼び出され、理由が分からないままペナルティなどと称して、報酬を上回る金を巻き上げられた。さらに、犯行グループの一員が金を持ち逃げしようとしたため、密告され逮捕された。

【CASE 3】 「詐欺加担者」として顔写真等の身分証明書を SNS に投稿された

- ・ 警察官がサイバーパトロール中、「詐欺犯罪者」とコメントの付いた顔写真や身分証明書の画像がツイートされているのを発見した（「闇バイト」に応募した後、犯行グループから離脱した者に対する制裁行為と思われる）。

闇バイトをしても
・報酬を得られない
・密告され逮捕
・離脱者への制裁
など「使い捨てにされる」

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 1】「闇バイト」に気付きヤングテレホン（少年相談窓口）に相談

- ・ 女子大学生が犯罪実行役の募集であると気付かずに応募した後、実際に犯罪行為に加担させられそうになったためヤングテレホン（少年相談窓口）に架電し助けを求めた結果、女子大学生の居場所を特定した警察に無事に発見・保護された。

【CASE 2】警察官の親身な説得により改心

- ・ 財布を紛失した男子高校生が警察署を訪れたが、言動に不審な点が認められたことから問いただしたところ、「闇バイト」に応募し犯行先へ移動中であることが判明した。対応した警察官による親身な説得の結果、男子高校生は改心し、犯罪行為に加担することなく保護された。

【CASE 3】母親が警察に相談し所在不明となっていた息子を発見

- ・ 母親から息子が書き置きを残し所在不明になった旨の相談を受理し詳細を聴取したところ、「闇バイト」に応募していた事実が判明した。同人は、犯行グループにマイナンバーカードの写真データを送信した後、怖くなり犯罪行為への加担を拒否したが、犯行グループから執拗に脅され、自宅も知られていたことから怖くなり、犯行グループから逃げるため所在不明となっていたところ、居場所を特定した警察に無事に発見・保護された。

公的機関の相談窓口
警察への相談により犯罪
に加担することなく保護
された

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

【CASE 1】どのような情報があれば犯行を思いとどまることができたか

- ・ 「闇バイト」が犯罪実行役の募集であることやその仕組み、流れ。
- ・ 個人情報を握られ、自分だけでなく家族も脅迫されることで、犯行グループから抜け出せなくなってしまうこと。
- ・ 警察に捕まるリスクや、刑の重さや罰金額。捕まれば、少年院に行かなければならないこと。

【CASE 2】犯行前後の心境・同じ過ちを犯さないようにするため伝えたいこと

- ・ やりたくないけど後には引けない。警察に捕まったでしょう。
- ・ 1回だけなら大丈夫だろう。
- ・ 犯行グループから脅されて抜け出せなかった。後悔している。
- ・ 詐欺だと分かったが、個人情報を送り脅された後だったのでやるしかなかった。どうせ捕まるんだろうなと思っていた。
- ・ 捕まってしまったことで家族にも迷惑をかけてしまった。
- ・ もっと早く引き返せばよかった。
- ・ 家族に相談すればよかった。止めてくれて（捕まえてくれて）ありがとうございます。
- ・ 今後も犯行グループからしつこく誘われないか、家族に影響が及ばないかと思うと不安で仕方ない。
- ・ 「受け子」などの紹介をしてくるやつは、「お前が一番かわいい後輩」「お前しかいない」「めっちゃ稼げる」「本当は教えたくないけどお前だから紹介してやる」など、言葉巧みに持ち上げてくる。しかし、裏ではパシリのようにしか思われていないのが現実。
- ・ 「闇バイト」に手を染めれば必ず捕まる。家族に相談するなどして勇気を持って断って欲しい。

検挙された少年たちの声

「闇バイト」に応募する少年たちには、大きく
**「最初から犯罪行為であると知りつつ加担する者」と、
「犯罪行為であるとの認識が薄い(ない)まま、個人情報を盾に脅され、仕方なく加担する者」**
との2種類のパターンがあります。

しかし、双方に共通する事柄として
「犯罪行為に加担したことを後悔している」
という点を挙げるすることができます。

2 SNS・スマホから闇バイトに巻き込まれる

過度なSNS依存に危うさ 大垣・銀座の強盗事件を振り返る

高原 敦 2024年12月30日 11時00分



東京・銀座の強盗事件で、マンションそばに逃げ込んだ男を警察官数人が確保した＝2023年5月8日、東京都港区赤坂8丁目



岐阜県 大垣市 郊外の住宅街で昨年5月2日、強盗事件が起きた。白昼堂々の凶行だった。

これまでに実行犯や指示役、運搬役ら15人が逮捕され、岐阜地裁で裁判が相次いだ。浮かび上がったのは彼ら「匿名・流動型犯罪グループ」（匿流）の体質と、犯行でSNSが果たした役割だった。

実行犯4人は、ガス会社を装って70代の男性会社役員宅に侵入。殴る蹴るの暴行を加えて骨折などの大けがをさせた。

ところが隙を見て男性は窓から脱出。犯人たちは慌てて2200万円入り金庫などを手に逃走した。

うち2人は神奈川から来た友人同士だった。逃走中に指示役を裏切り、強奪物を持ち逃げする。

だが2日後、横浜市内で2人は何者かの襲撃を受ける。逃げる途中に建造物侵入容疑で逮捕され、これを機に仲間たちも次々と捕まっていた。

持ち逃げで窮地に追い込まれたのは、実行犯に携帯電話で逐一指示を出していた指示役の男だった。2人の捜索を知人に依頼するが、黒幕的な上位者から責任を取って5千万円を払うよう脅される。

同時に、時計店から金品を奪う強盗計画をSNSで持ちかけられる。大金を要求された上に自分や家族の危険を感じていた男は、安易に乗った。

大垣の事件から6日後の5月8日、仲間3人と共謀して東京・銀座の高級時計店に押し入った。夕方、白い仮面やカップを身にまとった異様な強盗団は、日本有数の繁華街で犯行を繰り返した。

車で逃走したが、袋小路に迷い込む。東京・赤坂のマンション敷地内に逃げ込んだが、逮捕された。時計店侵入からわずか30分後だった。

匿流は主にSNSを使って結び付き離合集散を繰り返す。つながりが流動的な寄せ集め集団で仲間意識は薄い。強奪物を持ち逃げしたり、失敗した者にカネを要求したりするのはその表れだろう。

実行犯も指示役も当時10代。大垣でも銀座でも失敗を繰り返して結局は捕まった。実行犯2人は懲役7年、指示役は懲役10年の判決を受けた。

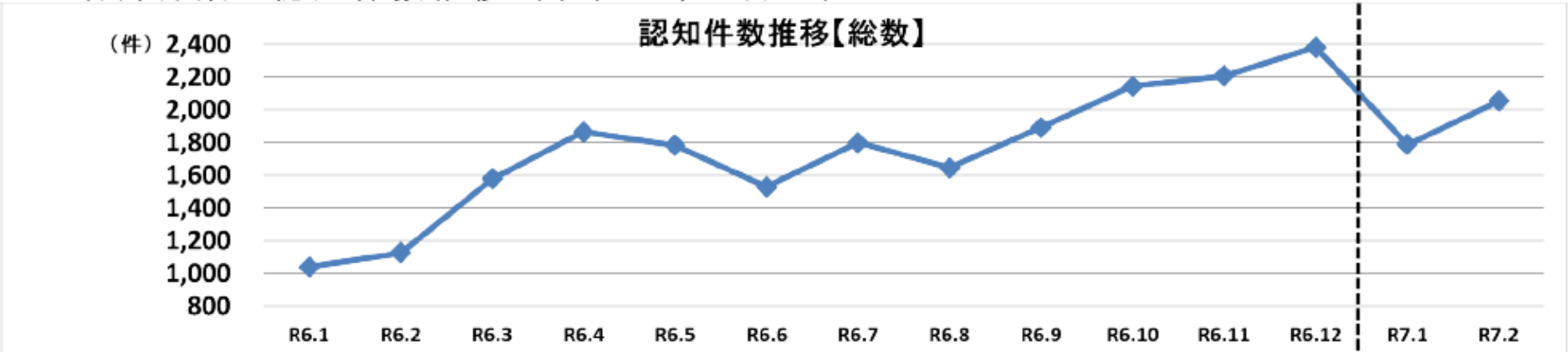
3 闇バイトに関するデータ

令和7年2月末における特殊詐欺の認知・検挙状況等について

◇ 令和7年2月末の認知・検挙状況												
	認知件数			被害額（億円）			検挙件数			検挙人員		
	件数	前年同期比		金額	前年同期比		件数	前年同期比		人員	前年同期比	
		差異	比率(%)		差異	比率(%)		差異	比率(%)		差異	比率(%)
特殊詐欺全体	3,840	+1,676	+77.4	170.9	+123.0	+256.9	859	+9	+1.1	316	+17	+5.7
オレオレ詐欺	1,539	+1,091	+243.5	124.3	+104.4	+525.6	302	+99	+48.8	144	+38	+35.8
預貯金詐欺	321	+54	+20.2	3.1	+0.6	+25.8	195	-53	-21.4	47	-33	-41.3
架空料金請求詐欺	1,062	+483	+83.4	25.3	+11.5	+82.6	64	+21	+48.8	36	+14	+63.6
還付金詐欺	534	-34	-6.0	9.5	+1.6	+19.6	103	-14	-12.0	23	-1	-4.2
キャッシュカード詐欺盗	170	-55	-24.4	2.1	-0.6	-21.4	174	-63	-26.6	57	-6	-9.5
その他	214	+137	+177.9	6.6	+5.5	+503.5	21	+19	+950.0	9	+5	+125.0

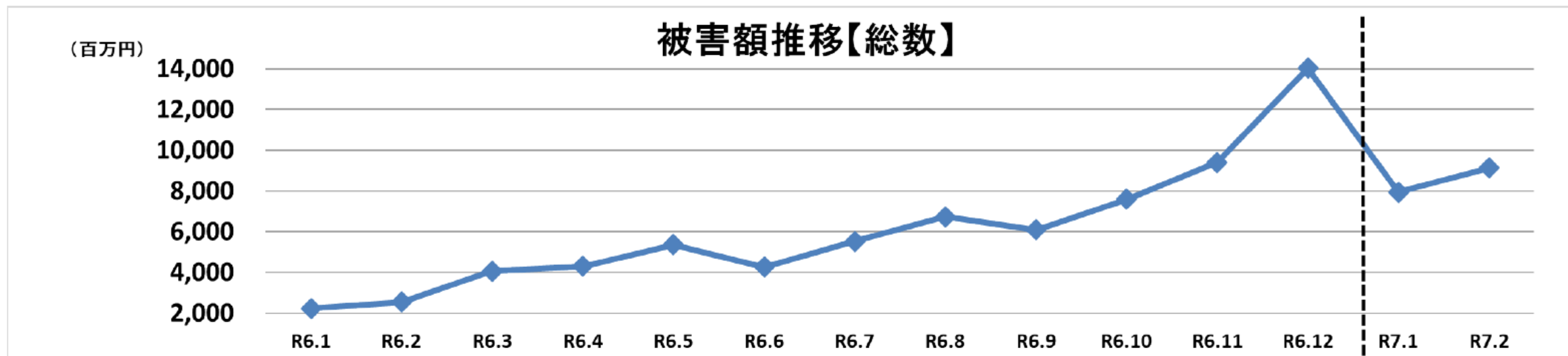
※ その他とは、「融資保証金詐欺」、「金融商品詐欺」、「ギャンブル詐欺」、「交際あっせん詐欺」、「その他の特殊詐欺」の合計を示す。

1 特殊詐欺の認知件数推移（令和6年1月～）



3 闇バイトに関するデータ

2 特殊詐欺の被害額推移（令和6年1月～）



3 闇バイトに関するデータ



SNS で「高額報酬」「ホワイト案件」などと投稿し、応募した人に「シグナル」や「テレグラム」などのアプリで連絡し、強盗などの凶悪な犯罪をさせる行為が横行しています。

大金 がもらえるとウソをつかれ身分証などの個人情報を送ると、脅されるなど巧妙な方法で、凶悪な犯罪に加わることを断れない状況にされます。

少年 であっても、このような犯罪に加われば、必ず捕まります!! 厳しく処罰されます!! 「怪しい」「まづい」と思ったら、すぐに周りの信頼できる大人や警察に相談してください。



犯行を指示している人に住所や名前を知られていても、
警察はあなたやあなたの家族を絶対に守ります!!
犯罪に加わる前に、勇気を持って周りの信頼できる大人や、近くの警察に相談してください。

一人で悩まないで! まず相談!



「これは犯罪なの?」と悩んでいたら
警察相談専用電話
#9110



犯罪等で困っていたら
各都道府県警察本部
少年相談窓口

国の啓発チラシ

3 闇バイトに関するデータ

最終更新日 2024年12月11日

危険な闇バイトにご注意ください！

～闇バイトの実態とその危険性～

闇バイトとは、一見すると高収入で簡単なアルバイトに見せかけて、実際には、仕事の内容を明らかにせず、強盗事件の関与、特殊詐欺の受け子などの違法行為や犯罪に加担させる悪質な雇用形態のことを指します。これらのアルバイトに巻き込まれないよう、注意が必要です。

最近の闇バイトでは、一見すると普通の求人に見えることが多く、報酬も高額でないケースだったという報告もあります。



危険！ 闇バイト に注意!!

YOKOHAMA  B-CORSAIRS

神奈川を
安全安心な街に 

加担すれば人生の破滅

闇バイトは「犯罪実行者」の募集!

こんなバイトに注意!

- #高収入 #即日払い
- #運ぶだけ #渡すだけ
- #ホワイト案件

甘い言葉であなたを誘い匿名性の高いアプリへ誘導して個人情報を送らせます。

迷わず警察に相談!

#9110
警察相談ダイヤル

闇バイトに応募して自分や家族に対する脅迫を受けても犯罪を犯す前に警察に相談してください。

闇バイトに巻き込まれないためには?

3 闇バイトに関するデータ

闇バイトに巻き込まれないために

1. 信頼できる求人サイトを利用する

公的機関や信頼できる求人サイトを通じて仕事を探しましょう。信頼性の低いサイトやSNSでの募集には注意が必要です。

2. 高収入や簡単な仕事を強調する求人に注意する

「高収入」「簡単な仕事」といった魅力的な条件を強調する求人には警戒し、詳細を確認するまで応募しないようにしましょう。

3. 個人情報を安易に提供しない

応募時に個人情報を求められる場合は、その情報がどのように使用されるかを確認し、信頼できる相手でない限り提供しないようにしましょう。

4. 周囲に相談する

怪しい求人を見つけた場合や不安を感じた場合は、家族や友人、警察等の専門機関に相談しましょう。第三者の意見を聞くことで、冷静な判断ができます。

3 闇バイトに関するデータ

5. 怪しい連絡方法や面接場所に注意する

メールやSNS、匿名性の高いアプリでの連絡のみで、正式な面接場所が指定されない場合は注意が必要です。信頼できる企業は、通常、正式なオフィスや面接場所を持っています。

6. 契約内容を確認する

仕事を始める前に、契約内容をしっかり確認しましょう。曖昧な契約や口頭での約束だけで仕事を始めるのは避けましょう。

7. 不自然な高収入に警戒する

短期間で高額な報酬を得られると謳う求人には特に注意が必要です。現実的な報酬設定かどうかを冷静に判断しましょう。

8. 口コミや評判を調べる

企業や求人の口コミや評判をインターネットで調べることも有効です。他の人の経験を参考にすることで、怪しい求人を見分ける手助けになります。

これらのポイントを守り、安全で健全な働き方を心がけましょう。

怪しい求人を見つけた場合や不安を感じた場合は、すぐに警察に相談しましょう。

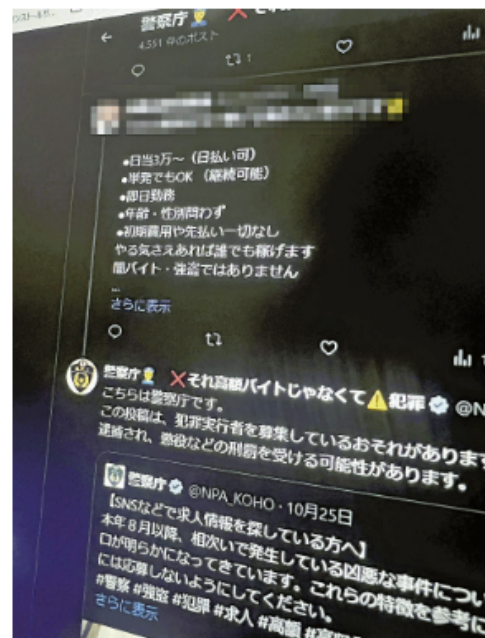
3 間バイトに関するデータ

「闇バイト」募集のX投稿を分析、「裏バイト」「p活」「即金」の単語…目立つ金銭的困窮に付け入る手口

2024/12/14 08:15

保存して後で読む

「闇バイト」をはじめ、SNSなどでメンバーを集めて事件を繰り返す「匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）」が治安上の新たな脅威となり、警察がSNS上の勧誘に対する警告や削除要請を続けている。警察が警告した投稿内容を分析すると、経済的に苦しい若者らをターゲットに実行役を募っている実態が浮かびあがる。（林興希）

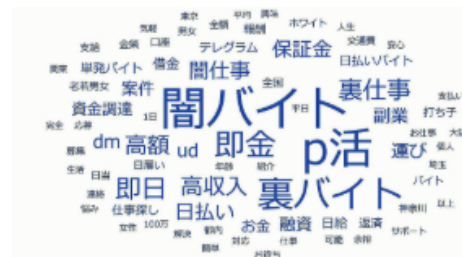


警察庁から警告を受けたXの投稿（画像を一部修整しています）

トクリューはSNSなどで緩やかにつながる犯罪集団。闇バイトによる強盗や特殊詐欺のほか、薬物事犯や違法な風俗店経営など幅広い犯罪への関与が指摘されており、京都府内でも事件が発生している。中核的存在が明確でなく、全国の警察が摘発に力を注いでいる。

X（旧・ツイッター）上には闇バイトの募集とみられる投稿があふれており、11月下旬、府警や警察庁などのアカウントから「犯罪実行者を募集しているおそれがある」などとして警告を受けた投稿100件を独自に分析し、よく使われる言葉ほど大きく表示される「ワードクラウド」という手法で表現した。

大きく表示されたのは、「闇バイト」や「裏バイト」。「闇バイトではありません」などと安全な仕事をアピールする際の投稿によく使われていたほか、アカウントを見つけてもらえるように＃闇バイトなどとハッシュタグ（検索ワード）をつけた投稿も多かった。



習バイト募集投稿の文言を示したワードクラウド（データ分析会社「ユーザーローカル」の「テキストマイニング」を使用）

デートや性交渉の見返りに金品を受け取る「パパ活」を指す隠語「p活」や、「高額」「高収入」「即金」といった単語も目立った。同様にハッシュタグがつけられたケースが多く、金銭に困っている人に多額の報酬をちらつかせ、実行役などに引き込もうとする狙いがうかがえた。

ほかに、特殊詐欺の「受け子（U）」と「出し子（D）」を意味する「UD」、「運び」など違法行為をにおわせる隠語も確認された。府警特殊詐欺対策室は「過去に府警が逮捕

した受け子や出し子も、金銭的な困窮が入り口となるケースが確認されている。闇バイトは紛れもない犯罪行為で、困っている人は行政の窓口相談するなどしてほしい」と呼びかけている。

楽に高額報酬、まず疑って

闇バイトで逮捕される容疑者の多くは若者が占めており、安易な応募を防ぐ啓発活動が重要視されている。

大手求人サイトを運営する「ディップ」(東京)は昨年12月、全国の高校生250人を対象に闇バイトの求人を見抜くことができるかどうかクイズ形式で調査。3問のうち、いずれも闇バイト募集と見抜けたのは23%にとどまった。

インターネット利用に関するルール

ルールを作るときのポイント

- Point1 ▶ 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」
ことをきちんと伝える
- Point2 ▶ お互いに納得できるよう、話し合って作る
- Point3 ▶ 子供が守れるルールを作る
- Point4 ▶ 具体的なルールを作る
- Point5 ▶ 守れなかったらどうするか決めておく
- Point6 ▶ トラブルがあったら保護者に相談するよう決めておく